

<参考> 前回公表<sup>※1</sup>までの最高値(海水・発電所から3km以内)(単位:Bq/L)

	1F 5.6号機放水口北側 (T-1)	1F 南放水口付近 (T-2)	1F 北防波堤北側 (T-0-1)	1F 港湾口北東側 (T-0-1A)	1F 港湾口東側 (T-0-2)	1F 港湾口南東側 (T-0-3A)	1F 南防波堤南側 (T-0-3)	1F 敷地北側沖合1.5km (T-A1)	1F 敷地沖合1.5km (T-A2)	1F 敷地南側沖合1.5km (T-A3)
Cs-134 (約2年)	8.7E+00 [2014/4/4]	4.4E+00 [2014/4/4] ※2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Cs-137 (約30年)	2.2E+01 [2014/4/4]	1.2E+01 [2014/4/4] ※2	8.0E-01 [2015/8/28]	7.0E-01 [2014/10/8]	1.6E+00 [2013/10/18]	ND	ND	ND	ND	ND
全β	1.7E+01 [2014/1/6] [2015/4/27] [2017/1/10] [2017/5/15]	1.7E+01 [2017/1/23] [2022/5/27]	2.2E+01 [2021/8/18]	2.4E+01 [2015/6/15]	2.1E+01 [2020/11/9]	2.0E+01 [2023/5/22]	2.3E+01 [2021/6/7]	—	—	—
H-3 (約12年)	8.7E+00 [2014/5/12]	5.6E+00 [2014/5/19]	4.7E+00 [2013/8/14]	1.4E+01 [2023/10/16]	6.4E+00 [2013/10/8]	5.7E+00 [2015/5/18]	3.0E+00 [2015/4/20]	1.8E+00 [2024/5/6]	2.9E+00 [2024/4/20]	3.2E+00 [2024/4/22]
Sr-90 (約29年)	4.7E+00 [2013/6/26]	2.9E-01 [2013/6/26]	2.7E-02 [2015/7/13]	—	ND	—	ND	—	—	—

※1 「1F 沖合1.5km」の3地点は、2022年4月20日以降の採取分。それ以外は、2013年6月14日以降の採取分。Sr-90については、過去に採取した試料の一部に分析中のものがあるため、公表済みの数値のうち、最高の値を記載。

トリチウム(H-3)の分析のうち、迅速に結果を得る測定は、指標を超えるかどうかの視点で確認するものであって濃度が高い、低いといった議論を行うような分析ではないことから、本表には含めていない。

※2 最高値管理の運用見直しにより、2021年11月25日訂正

・〇.〇E±〇とは、〇.〇×10<sup>±〇</sup>であることを意味する。(例)3.1E+01は3.1×10<sup>1</sup>で31、3.1E+00は3.1×10<sup>0</sup>で3.1、3.1E-01は3.1×10<sup>-1</sup>で0.31と読む。

\* NDは検出限界値未満を表す。カッコ内は、各値の採取日を示す。測定対象外の項目は「—」と記す。

【参考】基準値(単位:Bq/L)

	Cs-134	Cs-137	H-3	Sr-90
東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び 特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度 (別表第一第六欄:周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、 Bq/cm <sup>3</sup> の表記をBq/Lに換算した値を記載])	6.0E+01	9.0E+01	6.0E+04	3.0E+01
WHO飲料水水質ガイドライン	1.0E+01	1.0E+01	1.0E+04	1.0E+01